



横浜バイオ医薬品研究開発センター

設備のご紹介



Manufacturing Capacity

YBIRD は GMP 管理施設 (745 m²) と生産技術研究室 (130 m²) で構成されています。
GMP 管理施設はパイロットスケール調製施設で、cGMP 対応の非無菌治験原薬製造までが可能です。
non-GMP のパイロットスケールランも実施しています。
生産技術研究室 (non-GMP) は、プロセス開発や少量のサンプル調製等、小スケール実験が可能です。
GMP 管理施設、生産技術研究室ともに、微生物系宿主と哺乳動物細胞系宿主を独立したエリアで
取り扱う設計となっており、発現系自体の選定段階からでも有効活用いただけます。

微生物エリア

- 培養装置
300L 培養槽
(実液約 200L)
- 菌体等分離装置
(連続式遠心分離機)
- 菌体粉碎装置
(高圧ホモジナイザー)



動物細胞エリア

- 培養装置
(WAVE バイオリアクター、
Thermo100L バイオリアクター、
Thermo500L バイオリアクター)
- 膜分離システム
(Merck-Millipore デプスフィルター)
- CO2 インキュベータ



精製

- クロマトチャンバー (冷室)
- 精製用装置 (AKTA Pilot 等)
- 精製用カラム 3 種類 (10cm 径、20cm 径、
30cm 径)
- ウィルス濾過装置



その他

- 品質管理用分析機器
- 超低温フリーザー
- 注射用水設備、ピュアスチーム設備
- HEPA フィルター清浄度管理空調

生産技術研究室

- 小型振とう型シングルユース培養装置
- 多連式ジャー培養装置
- 自動精製装置 (中圧クロマトシステム)

受託サービス、共同研究のご相談、
施設見学などお気軽にお問い合わせください

TEL : 045-502-4810
E-MAIL : gmp@kihara.or.jp